

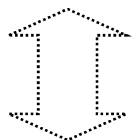
☆安曇野・松本の昭和を訪ねる

城下町松本・日本の原風景安曇野の名所旧跡を真心を込めて、たっぷりご案内致します。

● ルート案内

出発地：安曇野市、松本市内の JR 各駅又は宿泊施設（※出発地によってルートが入れ替わります）

➤ 安曇野コース→穂高神社→等々力道祖神→ます池(車窓)→アルプスの清流穂高川と早春賦歌碑
→大王わさび農場→白鳥飛来地→朝の連続テレビ小説ロケ現場→昼食(乗務員オススめのそば店)



➤ 松本基本コース→松本民芸館→松本城→旧開智学校→蔵野町中町通り→馬場家

所要時間：6 時間

※要望等によりコース変更あり。

料金：ジャンボタクシー 57,750

普通タクシー 40,350

1. 安曇野コース案内

<p>穂高神社</p>	<p>等々力道祖神</p>	<p>ます池(車窓)</p>
		
<p>北アルプスの総鎮守として著名。また、交通安全の守神として信仰をあつめています。</p>	<p>右2つが文字碑、左2つが道祖神（握手像立派なヤグラの下に収められています。</p>	<p>信州サーモンは、長野県水産試験場が開発した養殖専用の品種です。</p>
<p>アルプスの清流穂高川</p>	<p>早春賦歌碑</p>	<p>大王わさび農場</p>
		
<p>穂高川（ほたかがわ）は、長野県安曇野市を流れる信濃川水系の河川。</p>	<p>安曇野の遅い春を待ちわびる心を歌った「早春賦」。</p>	<p>日本最大規模のわさび園であり、年間約120万人が訪れる安曇野随一の観光スポット</p>

2. 朝の連続テレビ小説ロケ現場

内容：日本人が生き抜いてきた昭和という激動の時代の中で、人々をおひさまのような明るい希望で照らす、ひとりの女性のさわやかな一代記です。

私たちの大好きな日本食、そばが人々をつないでいきます。

舞台：長野県のほぼ中央に位置し、雄大な北アルプス連峰と川に抱かれた安曇野。

清冽な水と豊かな自然が人々を育んできました。

そして安曇野でも、松本でも有数の産地として知られる信州そばは、

古くから貴重な食べ物として人々の生活を支えてきました。

放送予定：平成23年3月28日(月)～9月24日(土) (全156回)

3. 松本基本コース

松本民芸館	松本城	旧開智学校	蔵野町中町通り	馬場家
				
<p>故丸山太郎氏が、柳宗悦氏の民芸運動に共鳴して集めた日本や世界の民芸コレクションを収蔵した資料館です。</p>	<p>明治の大改修後の昭和11年、国宝に指定されました。別名深志城とも呼ばれています。姫路城、彦根城、犬山城とともに四つの国宝城郭のひとつです。</p>	<p>昭和36年に国の重要文化財に指定されました。教育博物館として江戸から現在までの各種教育資料が展示されています。</p>	<p>白壁と黒なまこの土蔵が立ち並び、時代をさかのぼったかのような風景が広がる中町通りです。</p>	<p>「江戸時代末期の長野県西南部を代表する民家建築」として、それらが建っている土地とともに、国の重要文化財に指定されました。</p>
0263-33-1569	0263-32-2902	0263-32-5725	0263(36)1421	0263-85-5070

各施設・休館日及び入館料

大王わさび農場	年中無休	無料
松本民芸館	月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	大人：300 円/子供（無料）
松本城	年末年始	大人：600 円/小中学生：300 円
旧開智学校	年末年始 12 月～2 月は月曜日（祝日の場合翌日）	大人：300 円/小中学生：150 円
馬場家	月曜日（祝日の場合は翌日） 祝日の翌日・年末年始	高校生以上：300 円/中学生以下：無料